



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東  
コード番号 7826 URL <https://www.furuyametals.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 尾高 尚徳 TEL 03-5977-3377  
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	33,359	△9.1	7,232	△30.8	6,965	△33.0	4,843	△31.2
2023年6月期第3四半期	36,713	15.6	10,458	△4.3	10,389	△5.5	7,044	4.5

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 4,865百万円 (△30.8%) 2023年6月期第3四半期 7,035百万円 (4.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	646.96	644.48
2023年6月期第3四半期	1,009.17	1,005.03

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	112,503	57,937	51.3
2023年6月期	87,534	44,369	50.4

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 57,710百万円 2023年6月期 44,134百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	255.00	255.00
2024年6月期	—	0.00	—		
2024年6月期（予想）				256.00	256.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,600	11.4	10,200	△11.2	10,900	△12.0	7,600	△19.2	1,015.12

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	8,463,212株	2023年6月期	7,265,212株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	278,749株	2023年6月期	283,438株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	7,486,781株	2023年6月期3Q	6,980,088株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナや中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりに加え、不動産市況の低迷を受けた中国経済の減速や、欧米の主要政策金利の据え置きによる影響等、先行き不透明な状況が継続しております。当社が関連する情報通信市場、半導体市場、エレクトロニクス市場につきましては、一昨年秋からみられた在庫調整局面に底打ち感が見られ当第3四半期より回復基調が鮮明になりつつあるとともに、デジタル社会の進展やグリーン社会への転換を背景に中期的な成長が見込まれております。なお、ドル円為替相場は、インフレ圧力の根強さを背景に米国の利下げ時期が遅れるとの見方が市場に広がり一段と円安が進行しました。当社が取り扱う主要貴金属価格は、緩やかに下降しておりますが依然高い水準で推移しており、売上、利益に影響しております。

このような状況のもと、全体として受注の回復傾向が見られるものの好調に推移した前年同四半期比で売上、利益ともに減少し、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高33,359百万円（前年同四半期比9.1%減）、売上総利益10,260百万円（前年同四半期比20.7%減）、営業利益7,232百万円（前年同四半期比30.8%減）、経常利益6,965百万円（前年同四半期比33.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,843百万円（前年同四半期比31.2%減）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

なお、セグメントにつきましては、事業内容をより適正に表示するために、報告セグメントの名称を「ケミカル」から「ファインケミカル・リサイクル」に変更しております。また、量的重要性の観点から、当社製品の受注に関係しない主要な貴金属原材料の販売につきましては、「サプライチェーン支援」として報告セグメントに記載する方法に変更しております。

#### ①セグメント別の業績

##### [電子]

海外の医療用シンチレーター（放射線に当たると、蛍光を発生する物質）用途の単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注は堅調に推移しましたが、スマートフォンに搭載されるSAWデバイス用途のリチウムタンタレート単結晶育成装置向けイリジウムルツボについては、受注回復傾向がみられるものの在庫調整の影響を受け、売上高4,631百万円（前年同四半期比24.2%減）、売上総利益1,737百万円（前年同四半期比26.3%減）となりました。

##### [薄膜]

データセンターで使用されるHD（ハードディスク）向けスパッタリングターゲットは、受注の回復基調が鮮明となりつつあるものの、長らく続いた顧客の在庫調整の影響を受け、売上高6,271百万円（前年同四半期比25.4%減）、売上総利益2,409百万円（前年同四半期比34.5%減）となりました。

##### [サーマル]

半導体装置メーカーや海外半導体メーカーから受注が堅調に推移するとともに、高付加価値品へのシフトを進めてきたことから、売上高4,305百万円（前年同四半期比6.4%減）、売上総利益1,705百万円（前年同四半期比9.0%増）となりました。

##### [ファインケミカル・リサイクル]

電極向け貴金属化合物の受注が復調しましたが、有機EL向け化合物、化学プラント向け化合物については、顧客の在庫調整局面にも底打ち感がみられるものの在庫調整の影響を受け、売上高12,987百万円（前年同四半期比12.6%減）、売上総利益4,055百万円（前年同四半期比22.7%減）となりました。

##### [サプライチェーン支援]

当社製品の受注に関係しない主要な貴金属原材料の需要は底堅く、販売が増加したことにより、売上高4,803百万円（前年同四半期比83.9%増）、売上総利益313百万円（前年同四半期比274百万円増）となりました。

#### ②海外売上

当第3四半期連結累計期間における海外売上高は15,946百万円（総売上高に占める割合は47.8%）となりました。地域別にはアジア向け売上高7,376百万円（海外売上高に占める割合は46.3%）、北米向け売上高5,224百万円（海外売上高に占める割合は32.8%）、欧州向け売上高3,346百万円（海外売上高に占める割合は21.0%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は112,503百万円(前連結会計年度末比24,969百万円の増加)、総負債は54,566百万円(前連結会計年度末比11,401百万円の増加)、純資産は57,937百万円(前連結会計年度末比13,567百万円の増加)となりました。

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は91,543百万円となり、前連結会計年度末比24,374百万円増加いたしました。これは株式の発行による収入10,396百万円等により現金及び預金が11,871百万円、原材料及び貯蔵品が8,274百万円増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は20,960百万円となり、前連結会計年度末比594百万円増加いたしました。これはソフトウェア仮勘定が594百万円増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は46,648百万円となり、前連結会計年度末比10,865百万円増加いたしました。これは支払手形及び買掛金1,475百万円、短期借入金が9,000百万円増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は7,918百万円となり、前連結会計年度末比535百万円増加いたしました。これはリース債務が162百万円、長期借入金が330百万円増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は57,937百万円となり、前連結会計年度末比13,567百万円増加いたしました。これは利益剰余金が3,063百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年8月8日付「2023年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表しております計画から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,116	14,987
売掛金	4,741	6,418
受取手形	151	198
商品及び製品	3,014	4,558
仕掛品	4,186	5,344
原材料及び貯蔵品	48,860	57,134
未収消費税等	2,041	2,066
デリバティブ債権	851	593
その他	204	242
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	67,168	91,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	4,145	4,237
機械装置及び運搬具 (純額)	9,182	9,240
土地	1,727	1,727
リース資産 (純額)	813	966
建設仮勘定	988	605
その他 (純額)	169	170
有形固定資産合計	17,025	16,948
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	1,118	1,713
その他	52	63
無形固定資産合計	1,171	1,777
投資その他の資産		
投資有価証券	20	44
繰延税金資産	1,866	1,783
その他	282	407
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,168	2,234
固定資産合計	20,366	20,960
資産合計	87,534	112,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,927	16,403
未払金	2,334	2,888
短期借入金	12,700	21,700
1年内返済予定の長期借入金	3,166	3,669
未払法人税等	1,330	813
賞与引当金	396	194
役員賞与引当金	154	—
設備関係未払金	248	182
リース債務	121	180
その他	401	613
流動負債合計	35,782	46,648
固定負債		
長期借入金	5,622	5,953
退職給付に係る負債	843	872
資産除去債務	26	43
長期末払金	401	401
リース債務	465	628
その他	22	19
固定負債合計	7,382	7,918
負債合計	43,164	54,566
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,445	10,662
資本剰余金	7,070	12,313
利益剰余金	32,895	35,959
自己株式	△1,345	△1,323
株主資本合計	44,066	57,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	2
為替換算調整勘定	84	98
退職給付に係る調整累計額	△18	△2
その他の包括利益累計額合計	68	98
新株予約権	83	83
非支配株主持分	151	143
純資産合計	44,369	57,937
負債純資産合計	87,534	112,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	36,713	33,359
売上原価	23,769	23,098
売上総利益	12,943	10,260
販売費及び一般管理費	2,485	3,028
営業利益	10,458	7,232
営業外収益		
受取家賃	9	11
為替差益	1,204	673
その他	5	8
営業外収益合計	1,220	692
営業外費用		
支払利息	284	641
デリバティブ評価損	997	258
その他	6	60
営業外費用合計	1,289	960
経常利益	10,389	6,965
税金等調整前四半期純利益	10,389	6,965
法人税、住民税及び事業税	3,274	2,054
法人税等調整額	80	75
法人税等合計	3,355	2,129
四半期純利益	7,034	4,835
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,044	4,843



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	7,034	4,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	△3	14
退職給付に係る調整額	5	16
その他の包括利益合計	1	30
四半期包括利益	7,035	4,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,045	4,873
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	△8

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年11月16日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結会計期間において公募による新株式発行（一般募集）及び第三者割当による新株式発行（オーバーアロットメントによる売出）を行いました。このため2023年12月5日を払込期日とする公募による1,044,000株の新株式（普通株式）発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ4,546百万円増加いたしました。また、2023年12月26日を払込期日とする第三者割当による154,000株の新株式（普通株式）の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ670百万円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が10,662百万円、資本剰余金が12,313百万円となっております。

(追加情報)

(棚卸資産の固定資産振替)

当社グループは、保有する貴金属資産の利用実態を見直しし、保有目的の変更により、棚卸資産と有形固定資産の間で振替えを実施しております。

当第3四半期連結累計期間において、保有目的の変更により、有形固定資産の一部を棚卸資産に、また棚卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「原材料及び貯蔵品」が134百万円増加し、「機械装置及び運搬具」が12百万円増加し、「商品及び製品」が166百万円減少しております。また、「仕掛品」が246百万円増加し、「建設仮勘定」が226百万円減少しております。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)
商品及び製品	△18	168	△166
原材料及び貯蔵品	513	1,162	134
仕掛品	219	353	246
機械装置及び運搬具	△545	△1,055	12
建設仮勘定	△168	△628	△226

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ファイン ケミカル・リサ イクル	サプライ チェーン 支援	計		
売上高								
日本	2,799	2,229	3,104	7,674	1,024	16,833	122	16,955
アジア (日本以外)	128	4,269	1,319	386	1,435	7,540	—	7,540
欧州	—	431	33	5,260	151	5,877	—	5,877
北米	3,179	1,476	140	1,543	—	6,339	—	6,339
顧客との契約から生 じる収益	6,107	8,407	4,598	14,865	2,612	36,590	122	36,713
外部顧客への売上高	6,107	8,407	4,598	14,865	2,612	36,590	122	36,713
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	6,107	8,407	4,598	14,865	2,612	36,590	122	36,713
セグメント利益	2,357	3,677	1,563	5,244	39	12,881	61	12,943

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に仕入製品等の販売であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ファイン ケミカル・リサ イクル	サプライ チェーン 支援	計		
売上高								
日本	1,981	1,779	3,118	8,466	1,987	17,334	78	17,412
アジア (日本以外)	54	3,146	1,024	55	2,815	7,096	280	7,376
欧州	18	276	38	3,012	—	3,346	—	3,346
北米	2,577	1,069	124	1,453	—	5,224	—	5,224
顧客との契約から生 じる収益	4,631	6,271	4,305	12,987	4,803	33,000	358	33,359
外部顧客への売上高	4,631	6,271	4,305	12,987	4,803	33,000	358	33,359
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,631	6,271	4,305	12,987	4,803	33,000	358	33,359
セグメント利益	1,737	2,409	1,705	4,055	313	10,220	40	10,260

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に仕入製品等の販売であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(1) 当第3四半期連結会計期間より、事業内容をより適正に表示するため、報告セグメントの名称を「ケミカル」から「ファインケミカル・リサイクル」に変更しております。当該変更は、セグメント名称のみの変更であるため、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

(2) 当第3四半期連結会計期間より「その他」に含まれていた「サプライチェーン支援」について、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載しており、前年同期の数値は変更後のセグメント区分に組替えた数値となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。